

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	滝川市	滝川市	平成26年度	平成28年度	滝川市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
6		雇用	雇用の実態は確認できたが、常時雇用における1週間の所定労働時間が20時間であることを考えると、雇用時間が少なく、常時雇用と判断できるだけの賃金が支払われていなかった。	H30年度は水稻作付面積を増やす予定であり、作業時間も増えるため、雇用時間を増やす。H30達成予定。

II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目 (必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1 担い手への農地利用集積について 農地利用集積等の現状を見ると、市全体で担い手への集積率は約83%となっており、担い手への農地集積は進んでいるが、今後は更に農地中間管理機構等の活用により、離農や経営規模縮小を予定している後継者のいない高齢農業経営者や小規模農家等からの利用集積の促進等を図る。 2 必要となる中心経営体の育成について 上記1の状況を踏まえ、今後は農業委員会や農協、農業改良普及センター等の関係機関等と連携し、離農等によって増加が予想される農地の受け手として、認定農業者や農地所有適格化法人等の育成を図る。 3 人・農地プランの作成・見直し等について 現行の「人・農地プラン」は平成24年に作成し、今後における担い手の現状及び計画について定めており、年に1度、実情に合わせる形で見直しを行っている。今後においても上記1及び2で記載した状況等を踏まえ、「人・農地プラン」の適切な見直しを図る。 4 未達成者の対応等その他 未達成者に対する改善状況の把握とフォローアップを継続する。

〔記入要領〕

- 1 Iの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込とその時期について記入する。
- 2 IIの「未達成理由の総括」欄については、必須目標となる地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。
- 3 IIIについては、IIで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他課題と対策等について記入する。